

「福祉のまちづくりに関する市民アンケート」調査結果（速報）

1 目的

本調査は、町田市における「福祉のまちづくりの推進」の基礎資料とすることを目的として実施します。また、調査結果は、次期（仮称）まちだユニバーサル社会推進計画策定に向けた課題抽出の参考資料として使用します。

2 調査対象

経年比較を行うことを考慮し、前回の調査と同様の属性とします。

対象	備考
高齢者	要支援者・要介護者、65歳以上で左記の認定を受けていない方
障がい者	身体障害者手帳、愛の手帳、精神障害者手帳 所持者
子育て中の親	0～2歳児のお子さんがある保護者の方

※ 対象者は、無作為に抽出します。

※ 障がい者のうち 100 人は、町田市内の福祉施設に通所されている約 100 名の方から任意に、ご意見、ご要望をお伺いするものです。

3 調査期間と回収状況

本調査の調査期間、配布数、回収数、回収率は以下のとおりです。

調査期間	配布数	回収数	回収率
2025年9月12日～2025年10月16日	2,000通	953通	47.7%

*回収数の953通の内訳は、紙での回答が806通、Webでの回答が147通。

4 調査項目

- 回答者の基本属性
- 外出状況について
- まちの中のバリアフリーについて（道路、公共施設、公園、路線バス、電車）
- 町田市福祉輸送サービス共同配車センターについて
- 心のバリアフリーについて
- 情報提供の方法について
- 外出時の情報取得について
- 災害時・緊急時について

5 主な調査結果

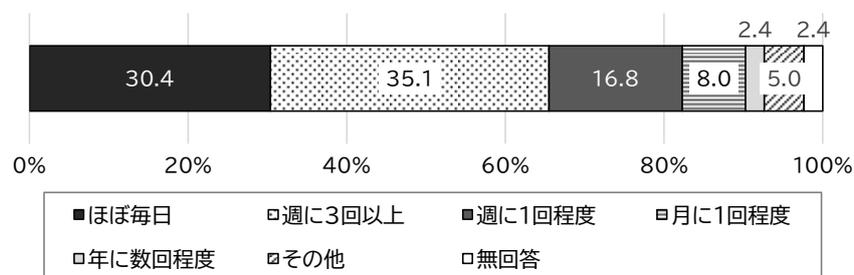
速報では、アンケート用紙で回答された 320 名、Web で回答された 146 名の合計 466 名（うち、高齢者・障がい者は 339 名、子育て中の親は 127 名）の結果を示します。

5-1 外出状況について

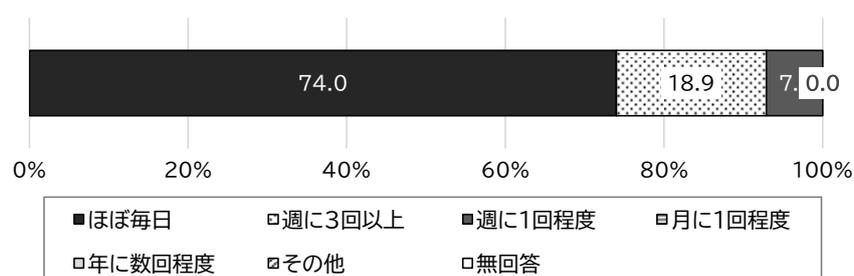
【問】外出する日数はどれぐらいですか？（1つに○）

- ・高齢者・障がい者では、週に3回以上外出している人が 65.5%となっているなか、年に数回程度しか外出しない人が 2.4%います。
- ・子育て中の親では、74.0%の人がほぼ毎日外出しており、全員が週に1回以上外出しています。

《高齢者・障がい者 N=339》



《子育て中の親 N=127》

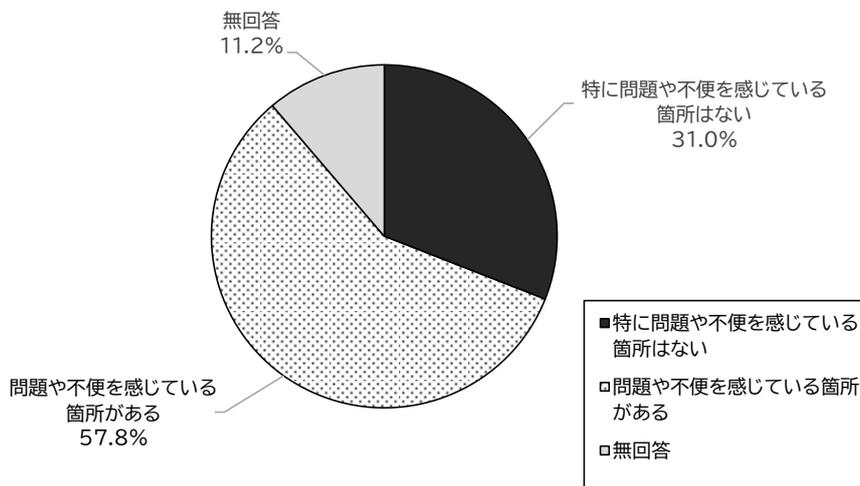


5-2 道路について

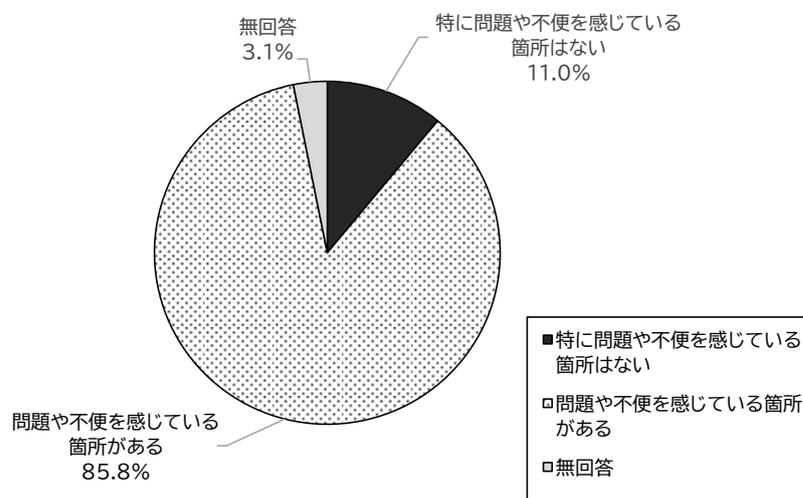
【問】道路を利用する際に、問題や不便を感じている箇所はありますか？（いくつでも○）

- ・高齢者・障がい者では、問題や不便を感じている箇所がある人が 57.8%となっています。また、「問題や不便を感じている箇所がある」と回答した人の中で、47.4%の人が「歩道がない・狭い」と回答しており、39.8%の人が「歩道が凸凹している」、38.3%の人が「歩道を走る自転車がなくて危険」と回答しています。
- ・子育て中の親では、問題や不便を感じている箇所がある人が 85.8%となっています。また、「問題や不便を感じている箇所がある」と回答した人の中で、63.0%の人が「歩道がない・狭い」と回答しており、25.2%の人が「通行の邪魔になる街路樹や植木の枝や根っこがとび出している」「歩道が凸凹している」、23.6%の人が「歩道を走る自転車がなくて危険」と回答しています。

《高齢者・障がい者 N=339》

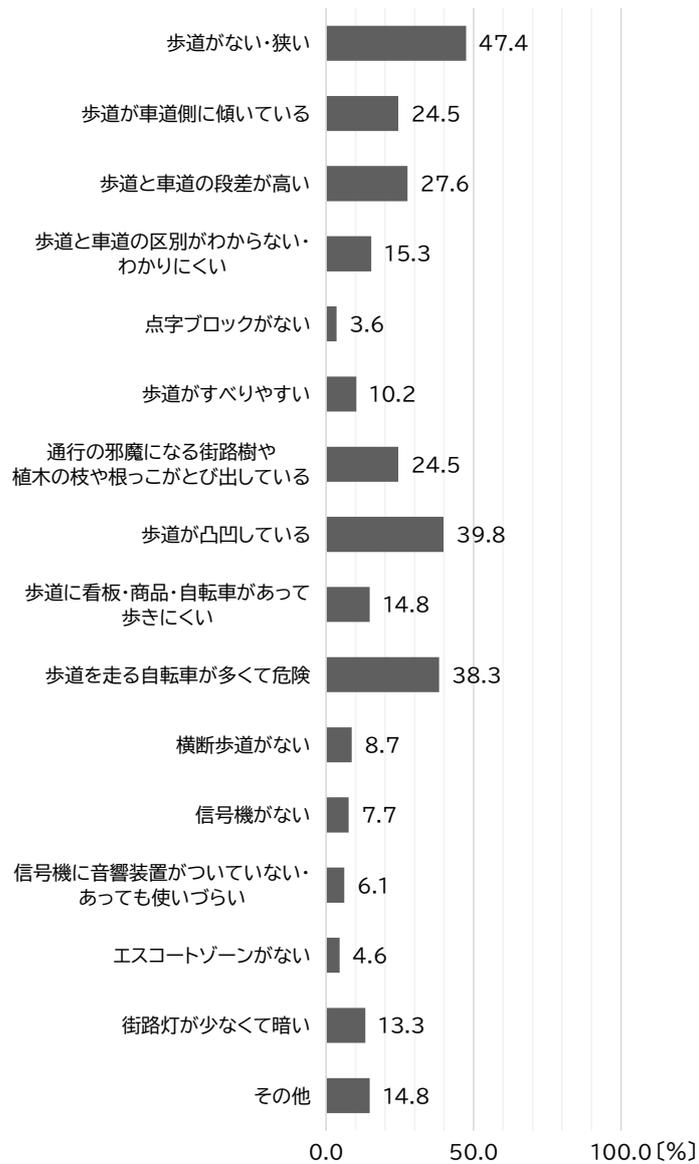


《子育て中の親 N=127》



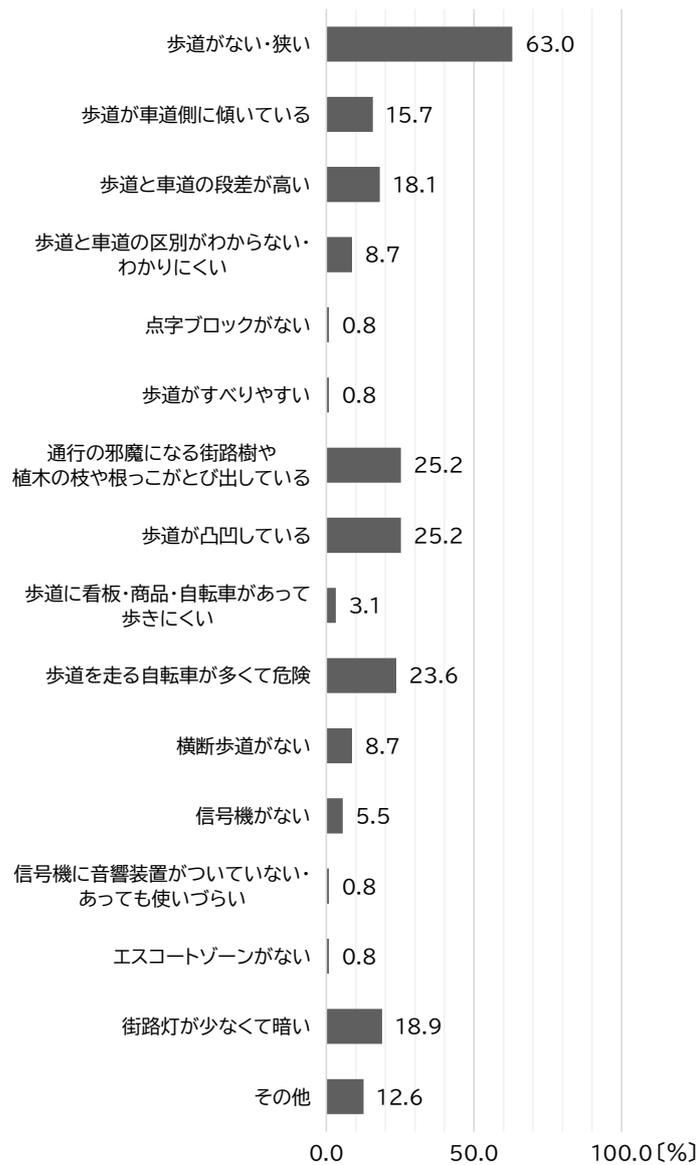
《高齢者・障がい者》

N=196（「問題や不便を感じている箇所がある」と回答した人）



《子育て中の親》

N=109（「問題や不便を感じている箇所がある」と回答した人）

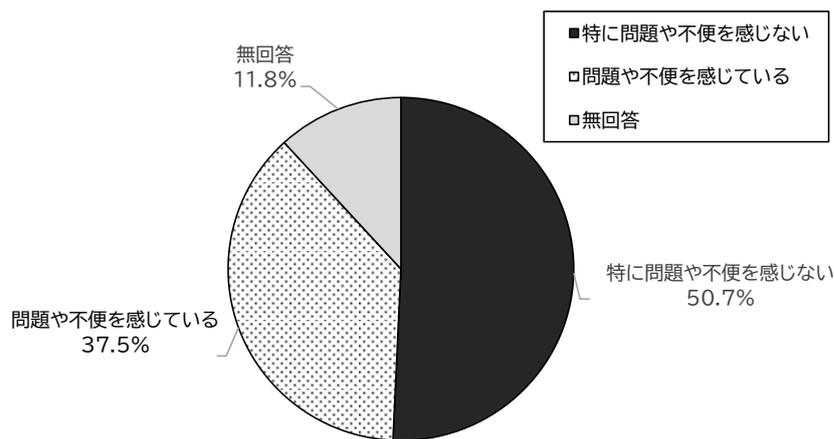


5-3 公共施設について

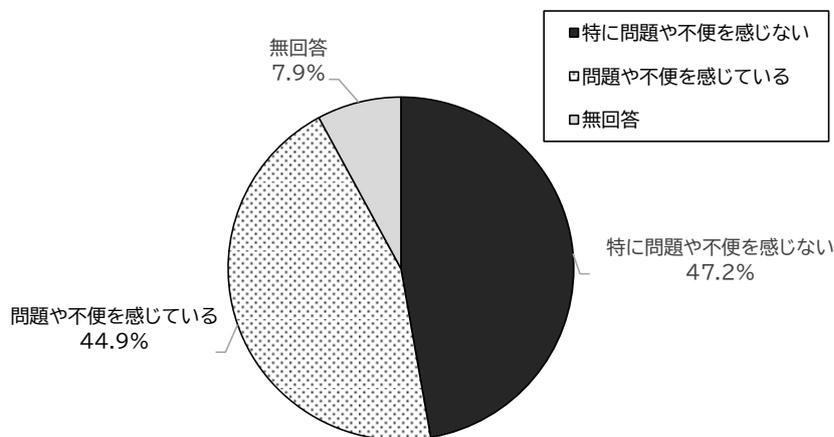
【問】公共施設（市役所、市民センター、子どもセンター、図書館等）を利用する際に、問題や不便を感じている箇所はありますか？（いくつでも○）

- ・高齢者・障がい者では、問題や不便を感じている箇所がある人が 37.5%となっています。また、「問題や不便を感じている箇所がある」と回答した人の中で、26.8%の人が「休憩スペースがない」と回答しており、22.2%の人が「障がい者用駐車区画が少ない」と回答しています。
- ・子育て中の親では、問題や不便を感じている箇所がある人が 44.9%となっています。また、「問題や不便を感じている箇所がある」と回答した人の中で、38.6%の人が「ベビーケアルーム（授乳スペース）やキッズコーナーがない」と回答しており、17.5%の人が「道や駅から施設までの案内がない・わかりにくい」「思いやり駐車区画がない・少ない」、15.8%の人が「自転車置き場が狭い・少ない」「エレベーターがない」と回答しています。

《高齢者・障がい者 N=339》



《子育て中の親 N=127》



《高齢者・障がい者》

N=127（「問題や不便を感じている箇所がある」と回答した人）



《子育て中の親》

N=57（「問題や不便を感じている箇所がある」と回答した人）

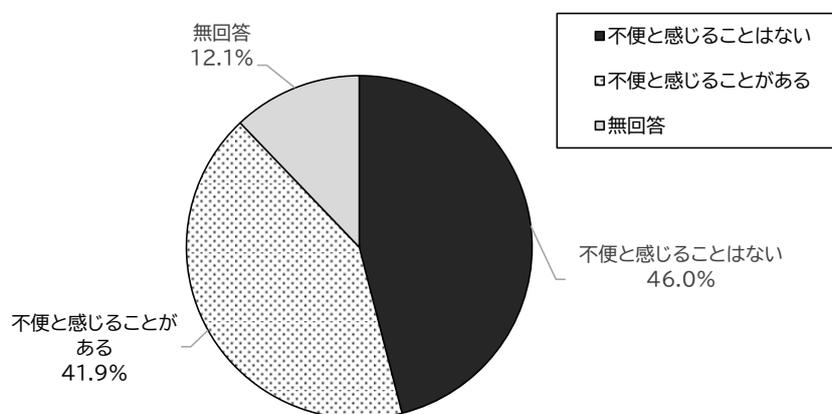


5-4 窓口対応などのコミュニケーションについて

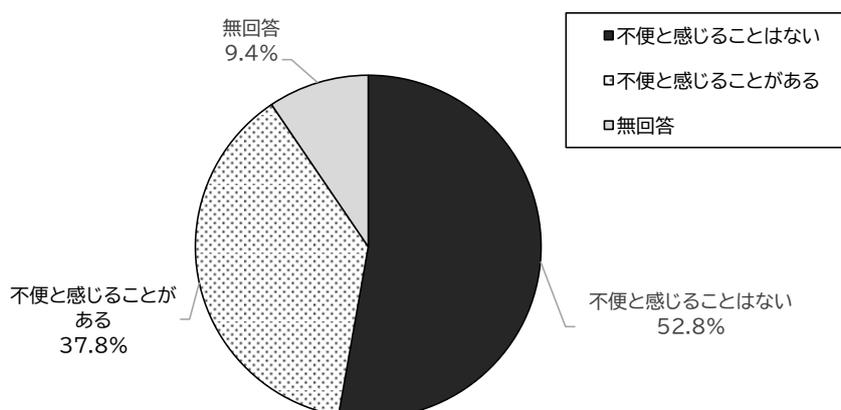
【問】市役所の窓口対応や手続きをする際に、問題や不便を感じることはありますか？（いくつでも○）

- ・高齢者・障がい者では、問題や不便を感じている箇所がある人が41.9%となっています。また、「問題や不便を感じている箇所がある」と回答した人の中で、42.3%の人が「記入方法や内容がわからないとき、すぐに聞けるスタッフがいない」と回答しており、33.8%の人が「手続き用紙や書類の文字が小さい」と回答しています。
- ・子育て中の親では、問題や不便を感じている箇所がある人が37.8%となっています。また、「問題や不便を感じている箇所がある」と回答した人の中で、56.3%の人が「オンライン上で手続きが完了しない」と回答しており、35.4%の人が「記入方法や内容がわからないとき、すぐに聞けるスタッフがいない」と回答しています。

《高齢者・障がい者 N=339》

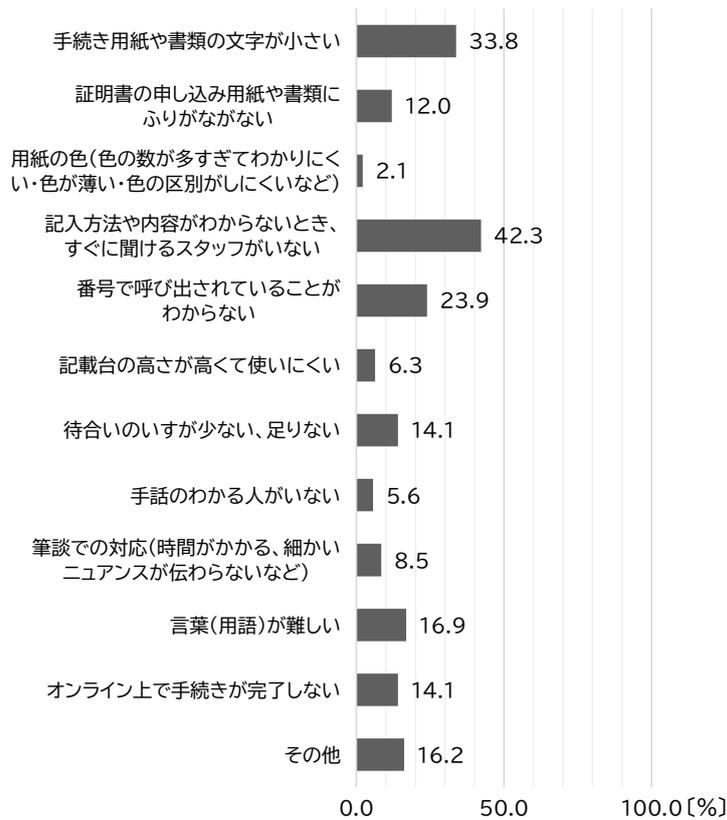


《子育て中の親 N=127》



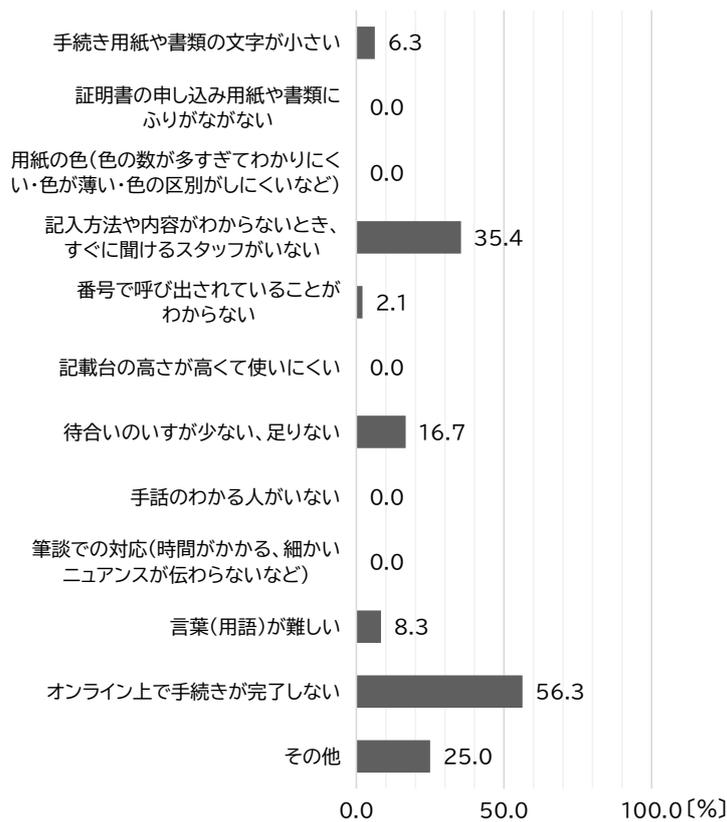
《高齢者・障がい者》

N=142（「問題や不便を感じている箇所がある」と回答した人）



《子育て中の親 N=48》

N=48（「問題や不便を感じている箇所がある」と回答した人）

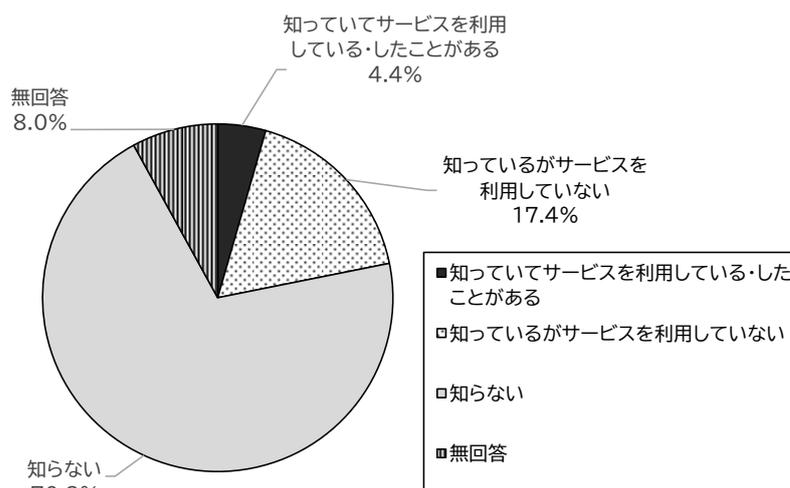


5-5 町田市福祉輸送サービス共同配車センターについて

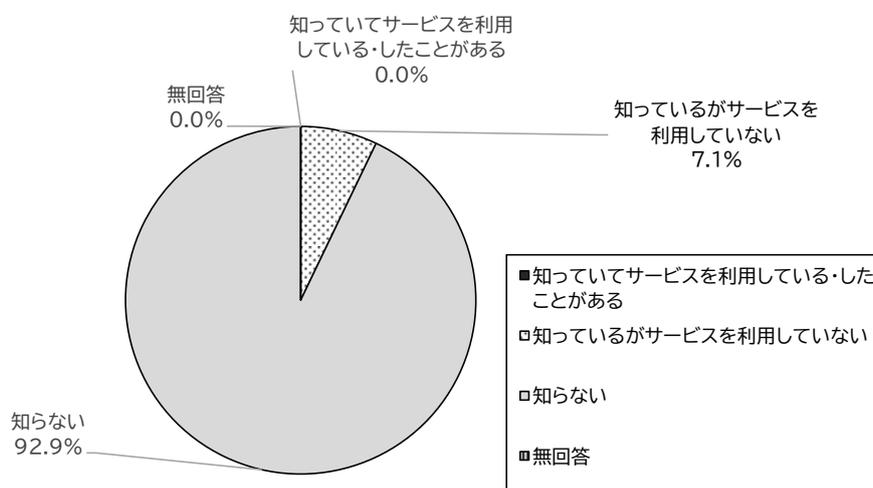
【問】町田市福祉輸送サービス共同配車センターをご存知ですか？（1つに○）

・高齢者・障がい者では「知っているサービスを利用している・したことがある」が4.4%（15人）となっています。子育て中の親は「知っているサービスを利用している・したことがある」が0人となっています。

《高齢者・障がい者 N=339》



《子育て中の親 N=127》

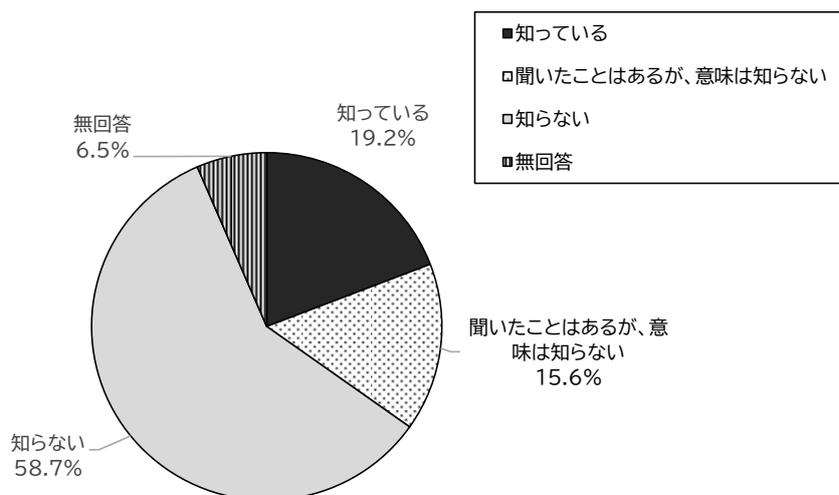


5-6 心のバリアフリーについて

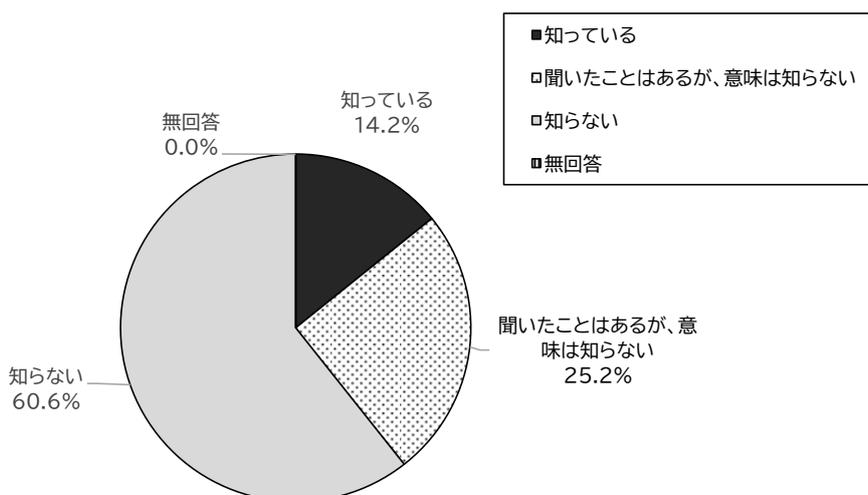
【問】「心のバリアフリー」をご存知ですか？（1つに○）

- ・高齢者・障がい者では、「知っている」と回答した人が19.2%、「聞いたことがあるが、意味は知らない」と回答した人が15.6%、「知らない」と回答した人が58.7%となっています。
- ・子育て中の親では、「知っている」と回答した人が14.2%、「聞いたことがあるが、意味は知らない」と回答した人が25.2%、「知らない」と回答した人が60.6%となっています。

《高齢者・障がい者 N=339》



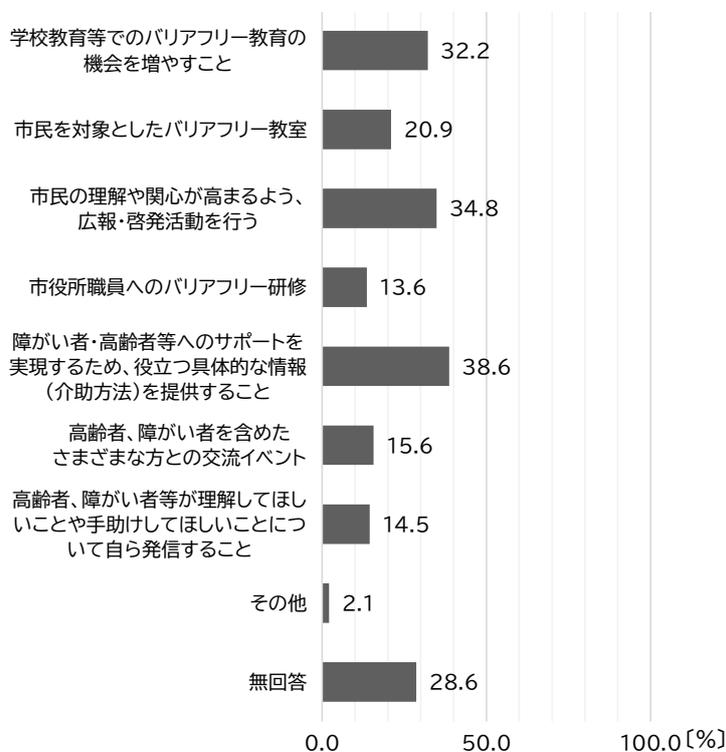
《子育て中の親 N=127》



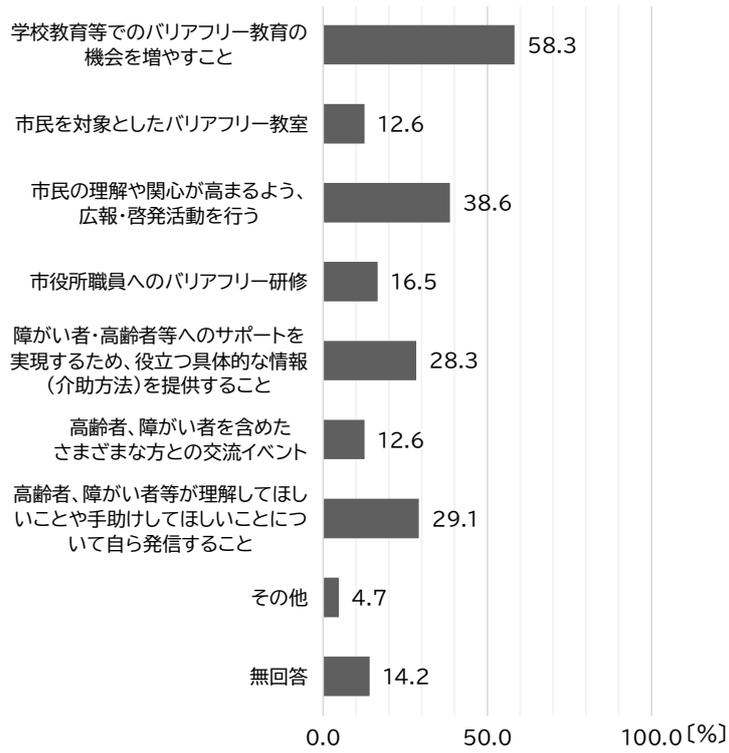
【問】「心のバリアフリー」を進めるために、どのような市の取組が重要だと思いますか？
 （優先順位が高いもの3つに○）

- ・高齢者・障がい者では、38.6%の人が「障がい者・高齢者等へのサポートを実現するため、役立つ具体的な情報（介助方法）を提供すること」と回答しており、34.8%の人が「市民の理解や関心が高まるよう、広報・啓発活動を行う」、32.2%の人が「学校教育等でのバリアフリー教育の機会を増やすこと」と回答しています。
- ・子育て中の親では、58.3%の人が「学校教育等でのバリアフリー教育の機会を増やすこと」と回答しており、38.6%の人が「市民の理解や関心が高まるよう、広報・啓発活動を行う」、29.1%の人が「高齢者、障がい者等が理解してほしいことや手助けしてほしいことについて自ら発信すること」と回答しています。

《高齢者・障がい者 N=339》



《子育て中の親 N=127》

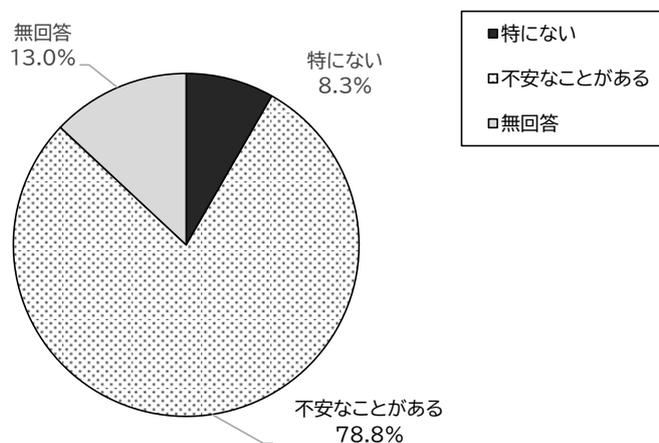


5-7 災害や緊急時について

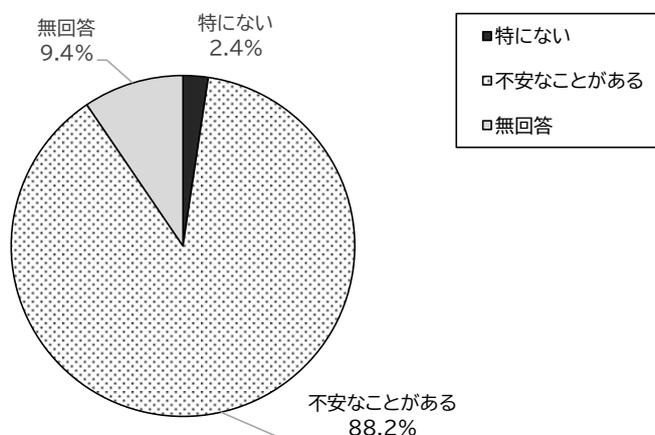
【問】災害や緊急時（地震災害、風水害、火災、大規模事故等）に不安なことは何ですか？（いくつでも○）

- ・高齢者・障がい者では、不安なことがある人が78.8%となっています。また、「不安なことがある」と回答した人の中で、64.8%の人が「避難場所での生活(トイレなど)」と回答しており、58.1%の人が「水・食事」、53.6%の人が「災害情報の取得」と回答しています。
- ・子育て中の親では不安なことがある人が88.2%となっています。また、「不安なことがある」と回答した人の中で、83.9%の人が「避難場所での生活(トイレなど)」と回答しており、66.1%の人が「水・食事」、50.0~53.6%の人が「避難方法や避難時の持ち物」「災害情報の取得」「在宅避難時の支援」と回答しています。

《高齢者・障がい者 N=339》

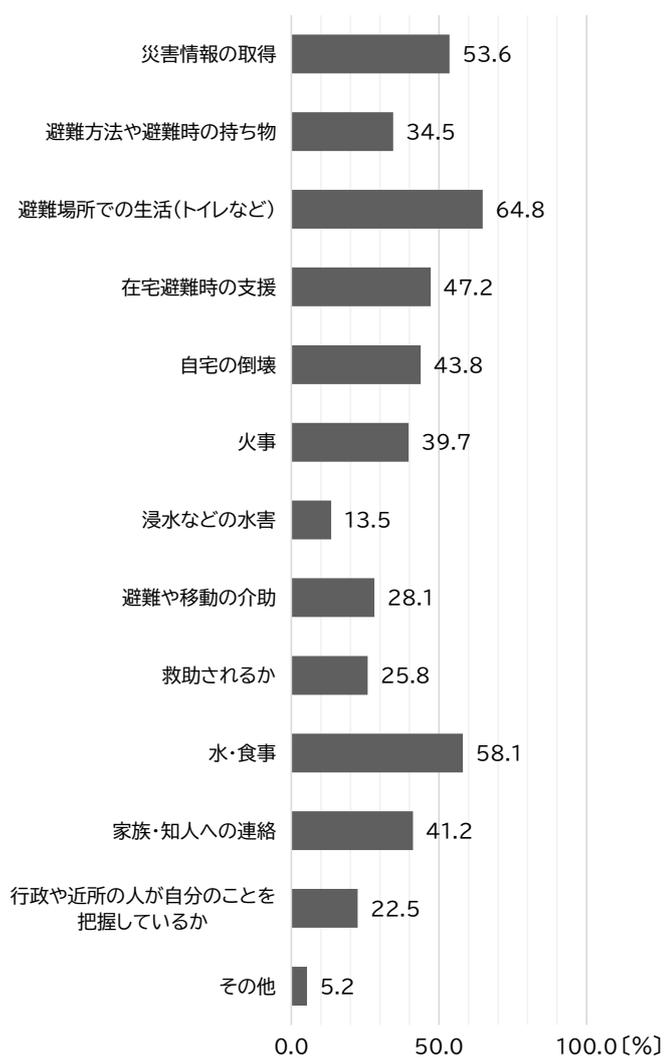


《子育て中の親 N=127》



《高齢者・障がい者》

N=267（「不安なことがある」と回答した人）



《子育て中の親》

N=112 (「不安なことがある」と回答した人)

